

CONTENTS

P.03

- ほくほくフィナンシャルグループの歩み
- 財務ハイライト
- 私たちの強み
- 地域のポテンシャル

P.11

- TOP MESSAGE
- 副社長メッセージ(財務メッセージ)

P.19

- ほくほくフィナンシャルグループの価値創造プロセス

P.21

- ESG・SDGsを踏まえたCSR活動における
取り組み重点テーマ
- 気候変動への対応

P.25

- ステークホルダーコミュニケーション

P.27

- 長期ビジョンと長期戦略
- 中期経営計画「Go forward with Our Region」
(2022/4~2025/3)
- 前中期経営計画「ALL for the Region」
(2019/4~2022/3)

P.31

- 総合的なコンサル対応力の向上(法人のお客さま)
- 総合的なコンサル対応力の向上(個人のお客さま)
- 環境分野への取り組み
- DXの推進
- ウェルビーイングのある働き方の実現
- グループ総合力の強化

P.45

- グループガバナンスの強化
- お客さま本位の業務運営に向けた取り組み

P.63

- 会社概要
- 店舗ネットワーク

経営理念

「ほくほくフィナンシャルグループ」は、広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます。

地域共栄 社会的使命を实践し、地域社会とお客さまとともに発展します。

公正堅実 公正かつ堅実な経営による健全な企業活動を目指し、信頼に応えます。

進取創造 創造と革新を追求し、活力ある職場から魅力あるサービスを提供します。

長期ビジョン

課題解決を通じて地域・お客さまとともに持続的成長を実現する

地域・お客さま

魅力ある地域へ

- ☑ 地域経済・産業の発展
- ☑ 快適で豊かな暮らし
- ☑ サステナブルな社会

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ Hokuhoku Financial Group, Inc.

持続的成長
の実現

魅力ある企業へ

- ☑ 選ばれ・愛される存在に
- ☑ 魅力的で多様な人財が活躍
- ☑ 株主価値・企業価値の向上

編集方針

ほくほくフィナンシャルグループはこの度、統合報告書2022を発刊いたしました。編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)が提唱する「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参照しています。本統合報告書は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー誌です。本統合報告書に将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。なお、詳細な財務データ等につきましては、「統合報告書2022財務データ編」をご覧ください。



ロゴマーク

垂直に伸びるゴールドのグラデーションは企業の成長性と収益性を表し、緩やかな弧を描くラインは広域地銀としてのネットワークを表しています。また、落ち着いたブルーの正方形は、組織の揺るぎない安定性をイメージしており、その正方形の中に垂直のラインとカーブのラインを配置することによって、「ほくほく」の頭文字である「h」を表しています。